

Mirai

みらい

2021
Spring
Vol.42

Pick up

Special Contribution

災害時の共助活動・
被災者支援の質を上げるために
～男女共同参画の視点から～

減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表
早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究員

浅野幸子さん P2-3



Contents

P4-5

令和3年度

千葉市男女共同参画センター主催事業

P6

男女共同参画市民企画講座

P7

千葉市からのお知らせ

P8

知ってる？ミライを支えるキーワード

男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドラインより

第2部 段階ごとに取り組むべき事項

- ◆ 平時の備え
 - 1. 職員の体制と研修
 - 2. 地方防災会議
 - 3. 地域防災計画の作成・修正
- (地域防災計画における男女共同参画部局・男女共同参画センターの役割の明記)
- 4. 避難所運営マニュアルの作成・改定
- 5. 応援・支援体制(女性職員の積極的な受入れ/派遣)
- 6. 物資の備蓄・調達・配布
- 7. 自主防災組織
- 8. 災害に強いまちづくりへの女性の参画
- 9. 様々な場面で災害に対応する女性の発掘
- 10. 女性団体を始めとする市民団体等との連携
- 11. 防災知識の普及、訓練
- 12. マイ・タイムラインの活用促進
- 13. 男女別データの収集・分析
- ◆ 初動段階
- 14. 避難誘導
- 15. 災害対策本部
 - (災害対策本部の下に男女共同参画担当部局や男女共同参画センターの職員を配置することの重要性を強調)
- 16. 災害対応に携わる女性職員等への支援
- 17. 帰宅困難者への対応
- 18. 女性に対する暴力の防止・安全確保
- ◆ 避難生活
- 19. 避難所の開設・運営管理
- 20. 避難所の環境整備
- 21. 要配慮者支援における女性のニーズへの対応
- 22. 在宅避難・車中泊避難対策
- 23. 災害関連死の予防
- 24. 物資の供給
- 25. 保健衛生・栄養管理
- 26. 避難所の生活環境の改善
- 27. 子供や若年女性への支援
- 28. 町村域等を超えた避難生活
- ◆ 復旧・復興
- 29. 復興対策本部
- 30. 復興計画の作成・改定
- 31. 住まいづくり(応急仮設住宅・復興住宅の提供と運営)
- 32. 復興まちづくり
- 33. 保健・健康増進
- 34. 生活再建のための生業や就労の回復
- 35. 生活再建のための心のケア
 - (男女共同参画センターが行う相談業務の活用)

*赤字は、新版での新たな項目、下線部は独立した項目として整理し直されたもの

第3部 便利帳



■プロフィール

浅野 幸子(あさの さちこ)さん

阪神・淡路大震災に際して学生ボランティアから国際協力NGOのスタッフとなり、在宅避難者・仮設住宅・全焼地域の復興支援などに4年間従事。その後、(財)消費生活研究所などで事務局・研究員として勤める。この間、働きながら法政大学院修士課程修了(政策科学修士)。2011年に発足した東日本大震災女性支援ネットワークの活動に参加。2014年より、後継団体の減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表。主な分野は地域防災。各地で、防災講演・講座・研修を行いながら、国の「避難所運営ガイドライン」(2016)「男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン」(2020)などにも関わる。

災害では、避難生活中に亡くなる災害関連死が多く発生してしまったケースが少なくありません。
熊本地震では、家屋倒壊等で地震後すぐに亡くなった直接死50人に対して、災害関連死は215人と、直接死の4倍以上に上っています。原因を見ると、呼吸器系や循環器系の疾患、内因性の急死・突然死が多く、ほかにも感染症、腎尿路生殖器系疾患、消化器系疾患などで亡くなっています。自殺者も少なくありません。新生児も1人亡くなっています。

ここから、避難生活中の衛生・栄養・育児・介護の視点での助け合い活動が、いかに重要かが理解いただけるでしょう。そのため男性主導だけで助け合い活動をしようとする、命と健康を守ることは難しくなります。女性も少なくなります。

災害時の共助活動・被災者支援の質を上げるために ～男女共同参画の視点から～

繰り返される災害。その経験を活かして取り組むべき事項をまとめたガイドラインが2020年5月、内閣府男女共同参画局から発表されました(写真)。日ごろから防災・災害支援をテーマに活動をされ、ガイドライン検討会の座長を務めた浅野幸子さんに、ガイドライン作成の背景となつた災害のリアルと、私たちに必要な心構えについてお聞きしました。

「災害対応力を強化する女性の視点 ～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」

千葉市男女共同参画センター・情報資料センターで冊子を閲覧できます。



内閣府男女共同参画局ホームページよりダウンロードできます。

減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表
早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究員

浅野 幸子さん

要配慮者支援・生活再建支援と女性の支援は表裏一体のテーマ

■ 日ごろの性別役割割り振りにあります。
要から、ケア労働は女性に過重に負担がかかる傾向にあります。

実際、東日本大震災における避難所では、睡眠や心の健康面で女性により強く負の影響が出ていたとの調査報告もあります(*).また、膀胱炎・腫瘍・外陰炎などの病気になる人も少なくありませんでした。仕事を持つている女性は非正規雇用が多いため、災害時に解雇されやすく、たとえ解雇を免れても、家族のケアと仕事の板挟みとなり失職することも少なくありません。

女性たちが追い込まれてしまいと、彼女たちがケアをしている、子ども・高齢者・障害者なども厳しい状況に陥ることになります。

女性たちが追い込まれてしまいと、彼女たちがケアをしている、子ども・高齢者・障害者なども厳しい状況に陥ることになります。

なお、母子家庭はもともと経済基盤が脆弱なケースがとても多く、災害時には経済的な打撃と家族ケアの負担の母親への集中で、困窮する傾向にあります。そこで犠牲になるのは、子どもたちでもあるということを忘れてはなりません。

*厚生労働省研究班「東日本大震災被災者の健康状態等に関する調査」

■被災時に命と生活を守るために必要なのは、どんな視点でしょうか。

男女共同参画の視点を

災害関連死を防ぐために

点から見た避難所の空間配置図例も掲載しています。ガイドラインはホームページから読むことができますので、ぜひ二讀ください。

大災害が起きた時、当初は十分に支援が行き届かないということもあります。そのときに、どれだけ自分が災害での犠牲者は、直後に生じるだけではありません。近年起きた大規模

災害が起きた時、当初は十分に支援が行き届かないといふことも起こります。そのときに、どれだけ自分が災害での犠牲者は、直後に生じるだけではありません。近年起きた大規模

災・復興の主体的な扱い手であることをうたつており、第2部では、段階的に取り組むべき内容が明示されています(左図)。第3部の便利帳には、有事にすぐに使える複数のチェックシート

(左写真)がついていますし、女性の視

第一部の基本方針では、女性が防災・復興の主体的な扱い手であることをうたつおり、第2部では、段階的に取り組むべき内容が明示されています(左図)。第3部の便利帳には、有事にすぐに使える複数のチェックシート

(左写真)がついていますし、女性の視

第一部の基本方針では、女性が防災・復興の主体的な扱い手であることをうたつおり、第2部では、段階的に取り組むべき内容が明示されています(左図)。第3部の便利帳には、有事にすぐに使える複数のチェックシート

(左写真)がついていますし、女性の視

第一部の基本方針では、女性が防災・復興の主体的な扱い手であることをうたつおり、第2部では、段階的に取り組むべき内容が明示されています(左図)。第3部の便利帳には、有事にすぐに使える複数のチェックシート

(左写真)がついていますし、女性の視

第一部の基本方針では、女性が防災・復興の主体的な扱い手であることをうたつおり、第2部では、段階的に取り組むべき内容が明示されています(左図)。第3部の便利帳には、有事にすぐに使える複数のチェックシート

(左写真)がついていますし、女性の視

第一部の基本方針では、女性が防災・復興の主体的な扱い手であることをうたつおり、第2部では、段階的に取り組むべき内容が明示されています(左図)。第3部の便利帳には、有事にすぐに使える複数のチェックシート

(左写真)がついていますし、女性の視

令和3年度千葉市男女共同 参画センター 主催事業

千葉市では、「千葉市男女共同参画ハーモニー条例」に基づき、「ちば男女共同参画基本計画・新ハーモニープラン」を策定し、男女共同参画を推進する施策を着実に実施しています。現在、第4次ハーモニープラン(ちば男女共同参画基本計画)の計画期間として、5つの基本目標を設定し、千葉市男女共同参画センターでは各種事業を実施しています。

基本目標	事業名	令和3年										令和4年			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
男女共同参画社会実現に向けての理解の促進	男女共同参画講座			● 6/26 国男女共同参画週間事業					●			●			
	男女共同参画市民企画講座									↔					
	フォーラム企画ワークショップ	● Vo.2	● Vo.3	● Vo.4						市男女共同参画週間事業					
	交流 ちば男女・みらいフォーラム									● 12/11 みらいフォーラム ●(報告会)					
	映像セミナー	●		●		●		●	●	●	●		●		
男女平等と人権の尊重	ハーモニーサロン			● 6/27											
	若者のためのデートDV予防講座(地域連携／教育機関等)		● (緑区)				● (中央区)		● (大学)	● (若葉区)		● 2/19(南部青少年センター)			
	DV被害者支援講座							● (緑区)				● (稻毛区)			
あらゆる分野における女性の活躍	アサーティブ講座		● 子どものためのアサーティブ講座(稲毛区)						●	● 女性のためのアサーティブ講座					
	女性チャレンジ応援・キャリア支援セミナー			● 女性チャレンジ応援セミナー(市文化センター)						● キャリア支援セミナー					
	しごと応援ゼミ(生涯学習センター共催事業)		● 6/23(オンライン)	● 7/28		● 9/15									
	女性のための就職応援講座		↔												
	女性のための起業入門・フォローアップ講座	起業入門講座 7/2, 7/9 (市文化センター)	●	●	●	●	●	● 起業フォローアップ講座							
仕事と生活の調和を実現できる社会づくり	女性のためのエンパワーメント講座			8/28 (市生涯学習センター)	●										
	子育て応援プログラム			8/21 親子でワーク (市美術館)	●			● (花見川区)							
	家庭生活における参画・現代的課題講座(地域連携)				● 男性のためのアンガーマネジメント							● (稻毛区)			
	防災公開講座／防災ライセンス講座			● (区役所 共催)			● 防災ライセンス講座(市防災対策課共催予定)								
生涯にわたる心身の健康と性・JGBTに関する理解への支援	リプロダクティブヘルス／ライツ講座						● 国際ガールズデー事業								
	健康セミナー											国際女性デー事業	●		
	LGBT講座(地域／教育機関等)		● 7/17(花見川区)		● (美浜区)	● 10/23(市生涯学習センター)									
情報展示事業	(情報展示コーナー・交流コーナー)	女性週間 4/2~5/19	国・男女共同参画週間 6/4~7/21	ワーク・ライフ・バランス月間 7/30~9/1	国際ガールズデー 9/10~10/20	DV・データDV防止運動 10/29~11/24	市・男女共同参画週間 12/3~1/12	LGBT 1/21~2/16	国際女性デー 2/25~4/13						

※実施日・内容等変更になる場合があります。

千葉市からのお知らせ

募集中

あなたの職場の働きやすさをPRしてみませんか?

男性も女性も働きやすい職場環境づくりを推進している事業者の方、ハーモニー推進事業者(千葉市男女共同参画推進事業者)に登録し、働きやすさをPRすることができます。

対象

登録要件

登録方法

登録すると…

- ①登録証と登録マークを交付します。
- ②市ホームページや情報誌などで事業者名や取組内容を掲載します。



現在登録されている77事業者のさまざまな取組みを、
市ホームページで紹介しています。

千葉市 ハーモニー推進事業者

検索

あなたのその悩みを千葉市LGBT電話相談に相談しませんか。

千葉市では、日常生活においてLGBT当事者やその周囲の方が抱える悩みなどを解消するため、性の多様性について理解のある相談員が対応する「LGBT電話相談」を設けております。

対象

市内に在住・在勤・在学している方

☆LGBTの方はもちろん、その周囲の方(家族・友人・先生・職場関係の方など)からの相談もお受けします。

相談日時

毎月第3日曜日 午後2時~午後6時

☆相談日ごとに1人1回

☆1回あたり30分まで

043-245-5440

☆話し中などで電話がつながらない場合は、
時間を置いておかけ直しください。

☆予約はできません。

無料(通話料はかかります)

☆秘密は厳守します。

☆匿名・通称名でもご相談いただけます。

費用

その他

今日からできる2つのナイ

● 決めつけナイ

相手のセクシュアリティを決めつけたり、
否定したりすることは、相手を傷つける可
能性があります。

● 広めナイ

本人の了承を得ずに、他の人に話すこと
(アウティング)は絶対にやめましょう。

詳しくは市ホームページをご確認ください。

千葉市 LGBT 電話相談

検索

※LGBTとは、レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(性同一性障害などで、心と身体の性が一致しない人等)の頭文字をとった言葉で、性的少数者の総称の一つです。

【このページのお問い合わせ】千葉市男女共同参画課 TEL:043-245-5060 FAX:043-245-5539

■ 男女共同参画市民企画講座

市民団体等と連携し、男女共同参画社会の実現を目指します

「男女共同参画市民企画講座」は、市内を活動拠点としている団体に男女共同参画社会の形成に寄与する講座の企画・運営を自主的に行っていただくものです。12月の「千葉市男女共同参画週間」関連事業として募集し(資料展示含む)、令和2年度は2団体の講座と1団体の展示を実施しました。

一般社団法人 千葉市助産師会

小さい頃から考えたい“豊かな生と性”
教育におけるジェンダーと暴力

12月10日実施

ジェンダーや暴力、性への理解の大切さ
が叫ばれる中、一般社団法人千葉市助産
師会の川島広江さんから“豊かな生と性”
を育む視点についてお話がありました。



千葉市助産師会は、「助産活動の質と向上」「女性の健康と母子保健の推進」に関わる様々な活動をしています。今回の講座は、ジェンダーや暴力への理解に関する学習が不足している現状から、学校での性教育や、いのちを大切に育む姿勢で子育てをする親や子育て支援者を対象に情報提供をし、豊かな生と性を育む視点とは何かを考えることが目的です。

豊かなセクシャリティを身に付けるには自分自身と相手を大切にできることが必要であり、“自己肯定感”を育む環境が重要である。暴力の対象は身体だけではなく、言葉の暴力や性暴力、経済的な暴力もあり、それらを暴力と気づき、大切な自分を守る必要性に気づくこと。また、子どもたちが持つジェンダーバイアスは学びにより取り除くことができるこの大切さを知りました。“子どもたちのいのちと未来”を守る熱意に満ちたお話に会場は熱気に満ち、充実の学びのひとときになりました。

皆さんも活動しませんか

令和3年度も男女共同参画市民企画講座の企画講座募集を予定しています。詳しくは4月以降のホームページ及び「KOUZAニュース」など、案内をご覧ください。

千葉市男女共同参画センター
TEL: 043-209-8771

新型コロナウイルスの感染リスク防止対策等により事業を中止する場合や、
実施規模・内容等に制約がある場合もあります。

ちば女性会議

若年女性を取り巻く現状
～私たちにできること～

12月13日実施

性被害やDVを受けても声を上げられず、公的支援や制度にたどり着けずにいる若年女性の現状と支援について、ちば女性会議が講座を企画し、実施しました。



ちば女性会議は男女平等の社会の実現と、誰もがその人らしく生きられる社会の形成を目指し、27年間にわたり、啓発・情報発信等の活動を行っています。

講座は若年女性のシェルター運営に関わる弁護士・中溝明子さんを招いて行われ、知識も充分でなく周囲のサポートを受けられずに、孤独の中で犯罪に巻き込まれる若年女性の支援について現状を知り、考える機会が得られたものでした。

危険に気づけずに関わってしまい、重大な性被害につながるJKビジネスほか、性的虐待や子どもの貧困、家庭内の面前DVにより受ける心の傷など、若年層を取り巻くリアルなお話は心が痛む内容でしたが、大切なのはまず現状を知ること。そこから支援制度や団体を応援し、ボランティアとして関わることが支援の第一歩になることがわかりました。若年女性の現状を訴える講師の熱い思いに胸を打たれた講演でした。

NPO法人 ウィメンズ・ウイングちば

資料展示

「あなたは
大切なひとです」

館内で資料展示を行う
市民活動団体も同時に
募集します。



知つてる?

ミライを支えるキーワード

■ アンペイドワーク(無償労働)とは?

アンペイドワークとは、無償労働を意味する言葉です。育児や家事、介護などの家事労働や、自営業・農作業などの家族労働を無償で手伝うことなどがそれに当たります。これらは時間や労力を使って働いているにもかかわらず、対価が支払われることはありません。そして日常生活に必要不可欠な労働であるにもかかわらず、社会的にも経済的にも評価されることが少ないので。

アンペイドワークの中でも、家事労働の主な担い手は女性です。共働きの家庭が増えた現在でも家庭内の家事、育児、介護などは女性が担っていることが多く、背景には「男は外で働き、女は家を守る」という性別役割分担意識が影響しているからだと考えられます。

アンペイドワークについて世界的に注目されたのは、1995年に北京で開かれた国連の第4回国際女性会議(北京会議)で採択された行動綱領においてでした。アンペイドワークを貨幣評価に換算することにより、女性が社会発展に果たしている貢献を目に見えるようにすることが提言されました。アンペイドワークは経済活動の一環であるという認識にたち、男女ともに担うことの意義を主張する画期的な内容となりました。

一方日本では、世界の動きを受け、2010年の第3次男女共同参画基本計画において、女性の活躍による経済社会の活性化や「M字カーブ問題」解消などの基本的な方針と具体的な施策が策定されました。

アンペイドワークはその多くが女性によって担われていることから、女性の深刻な貧困や賃金格差など男女間の様々な不平等を引き起こす要因となっています。男女共同参画社会形成のために性別役割分担を超えた男女間及び社会の中での公平な分担が大きな課題となっています。



相談

自分のこと、家族・友人のこと、子育て、暴力など
ひとりで悩まず、相談してみませんか?
相談員が心の整理のお手伝いをいたします。

(千葉市在住・在勤・在学の方のための相談です)

ハーモニー相談(女性)

開館時間中に電話で予約下さい。
開館時間および電話番号は下記参照。
※相談内容により市の法律相談・医師相談へ連携します。事前相談が必要です。

男性相談

TEL:043-209-8773
毎週金曜日
18:30 ~ 20:30

千葉市男女共同参画センター



<指定管理者>

公益財団法人千葉市文化振興財団
(ハーモニープラザ管理運営共同事業体構成団体)

〒260-0844

千葉市中央区千葉寺町1208-2 千葉市ハーモニープラザ内

043-209-8771 FAX.043-209-8776

【開館時間】火~土曜日9:00~21:00/

日曜日9:00~17:15

【休館日】月曜日、祝日、年末年始

http://www.chp.or.jp

Twitter
始めました



情報資料センター



男女共同参画形成の促進に関する資料や情報を収集し、提供する資料室です。

情報展示コーナー



男女共同参画に関するテーマから展示を行っています。

アクセスの案内

電車利用の場合

バス利用の場合

※駐車場に限りがあります。ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。

- 京成電鉄千原線「千葉寺駅」下車、徒歩6分
- JR千葉駅東口2番バス乗り場中央バス(県庁・星久喜台経由)「千葉リハビリセンター行」「誉田駅行」「鎌取駅行」「大宮団地行」等に乗車し、「ハーモニープラザ」下車(1時間に6~8本)
- JR蘇我駅東口2番バス乗り場から「大学病院行」に乗車し、「ハーモニープラザ」下車(1時間に2~3本)